

第4学年 国語科学習指導案

児童 4年2組 男19名 女21名 計40名
指導者 石川 修 司

相違点や共通点に気をつけながら聞き合い、考えを整理していく力を育てる学習活動の工夫

1 単元名 よりよい意見にまとめよう (学習材名 「兄弟学級との交流会を開こう」)

2 単元について

(1) 児童の実態

児童は、これまでに「にた意味の言葉」(光村4年上)において、互いの考えの相違点や共通点を整理しながら言葉の意味をまとめる学習をしてきた。この学習を通して、類義語に対する自分の考えと友だちの考えを比べ、相違点や共通点に気をつけて聞き合うことができるようになってきた。

本単元にかかわる「対話」の意識調査では、「友達と自分の考えが同じか違うかに気をつけて聞いている」と答えた児童は30名(75%)、「分からないことや、もっと知りたいことを、確かめたり質問したりするようにしている」児童は16名(40%)であった。このことから、相違点や共通点を意識して聞いてはいるが、相手の考えのわけを十分に理解するまで聞き返したり、確かめたりしながら聞き合っている児童は少ないことが分かる。また、児童はこれまでもいろいろな場面で対話や聞き合い活動をしてきているが、自分の考えをはっきりさせながら聞き合う力は十分ではない。

これらのことから、相手の考えのわけに気をつけて聞き、相違点や共通点を整理してまとめる力を付けていくことが大切であると考ええる。

(2) 主たる指導事項と学習材

本単元の主たる指導事項は、「互いの考えの相違点や共通点を考えながら、進んで話し合うこと」である。この力を育てていくためには「相手の考えと理由を自分のと比べて聞くこと」「相手の考えとの相違点や共通点を確かめたり、分からないことを聞き返したりすること」などの力を育てていく必要がある。比べて聞く力が、考えを整理していく力につながると考える。

このような力を育てるために、「兄弟学級との交流会を開こう」の学習をする。児童は、4月からずっと、担任の読み聞かせを好んで聞いてきた。そこで、仲よくしてきた兄弟学級の2年生との交流のまとめの会に、自分たちが読み聞かせをすることを企画させたい。読み聞かせをする本を決めるためには、どんな本を選べばよいのか、2年生の立場に立って考える必要がある。また、読み聞かせを通して2年生にどんなメッセージを伝えたいのか、自分たちの思いや考えを聞き合い、その理由の相違点や共通点を比べて聞き合うことが大切である。互いの相違点や共通点を比べることで自分の考えがはっきりとし、聞き合いの目的を達成することができると思う。

この学習を通して、児童は互いに選んだ本の理由の相違点や共通点を比べ、考えを整理して聞き合う力を高めていくことができるであろう。

(3) 指導に当たって

指導に当たっては、次のように進めたい

単元のみとおす段階では、兄弟学級との交流のまとめの会を計画し、その中で読み聞かせ会をすることへの意欲を高めたい。読み聞かせ会の目的を明確にし、読み聞かせをする本に求められる条件について共通理解させる。また、複数の考えを一つに決めるための聞き合いについて、モデルを提示してどんな聞き合いをすればよいか課題意識をもたせるようにする。

ふかめる段階では、複数の考えを一つに決める聞き合いとはどういうことなのか、具体的にとらえさせるために、読み聞かせのほかに、まとめの会で行う遊びについて聞き合う活動を取り入れる。どうしてその遊びがよいと思うのか理由を整理した上で、交流のまとめというねらいから理由を比べ合い、みんなが大事にしたい理由を見つけてまとめていくようにする。その聞き合いの手順を、司会者の役割も含めて、具体的な言葉でとらえさせるようにしたい。そのために、聞き合う人とそれを見る人に分け、交代で聞き合いをして互いに見合わせる。そこで確かめた聞き合い方をもとに、読み聞かせをする本を決める聞き合いを行うようにする。

まとめる段階では、自分と相手との相違点や共通点を整理して聞き合うことで、みんなが大事にしたい理由が明らかになり、考えが一つの意見にまとまっていくよさについてふり返らせたい。

3 単元の目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

・兄弟学級交流会の内容を決めることに関心をもち、自分が考えた理由と比べながら聞き合おうとする。

(2) 話すこと・聞くこと

・友達と自分の考えの相違点や共通点を比べて聞き合い、考えを整理することができる。

(3) 言語についての知識・理解・技能

・その場の状況や目的に応じた適切な音量や速さで話すことができる。

4 単元の評価規準

ア 国語への関心・意欲・態度	イ 話す・聞く能力	ウ 言語についての知識・理解・技能
①兄弟学級交流会の内容を決めることに関心をもち、自分が考えた理由と比べながら聞き合おうとしている。	①友達と自分の考えの相違点や共通点を比べて聞き合い、考えを整理している。	①その場の状況に応じた声の大きさや速さで話している。

5 学習指導計画 (6時間扱い)

<p>[関連する前単元]「にた意味の言葉」 ○相違点や共通点を考える。 ○相手の考えを確かめる。</p>	<p>[スピーチ学習]「挑戦報告」 ○自分の伝えたいことをはっきりさせて話す。 ○相手の話の中心を聞き、感想をもつ。</p>
---	---

段階	学習課題	学習活動と時間	評価規準 (方法)
みとおす	○2年生に読み聞かせる本はどんな本がいいのだろう。	・兄弟学級とのまとめの交流会の内容について話し合う。 ・交流のまとめとして読み聞かせる本を選ぶ観点について考える。(1)	アー① 交流会で行う内容を、進んで話そうとしている。(発言)
	○考えを一つにまとめるには、どういう聞き合いをしていけばいいのだろう。	・モデルのテープを聞き、本を一冊に決める聞き合いの手順や大切なことについて聞き合う。 ・モデルから学んだことを、遊びを話題にして実際に聞き合ってみることを確認する。 ・交流会でする遊びを決める聞き合いの準備をする。(1)	アー① 考えを一つにまとめるために大切なことを考えようとしている。(発言)
ふかめる	○交流会でする遊びを一つに決めよう。	・8つのグループをAとBに分ける。 ・Aグループが聞き合いをし、Bグループは観察する。 ・観察をしたBグループの報告をもとに話し合いをふり返る。 ・AとBを交代して、同じように活動する。 ・考えを一つに決めるための聞き合いで大切な点を確かめ、次の聞き合いの準備をする。(2)	イー① 考えの相違点や共通点を比べて聞き合い、考えを整理しようとしている。(学習シート・発言) ウー① グループでの聞き合いに応じた声の大きさや速さで話そうとしている。(学習シート・発言)
	○理由に気を付けて、読み聞かせる本を一冊に決めよう。	・選んだ本の理由を比べながら聞き合い、読み聞かせる本を一冊に決める。(1) 本時	イー① 考えの相違点や共通点を比べて聞き合い、考えを整理しようとしている。(発言) ウー① グループでの話し合いに応じた声の大きさや速さで話そうとしている。(学習シート・発言)
まとめる	○交流会の準備をしよう。	・交流会で行う内容について、準備する。(1)	アー① 読み聞かせ会の本を選ぶときに、大事にしたことについて話そうとしている。(発言)

<p>[生かす単元]「伝え合って考えよう」(光村五年上) ・自分の考えとの違いや共通点を対比し、取り入れるべきところや見直すべきところを考える。</p>
--

6 本時の指導

(1) ねらい

読み聞かせをする本を一冊に決めるために、選んだ理由の相違点や共通点を比べ、考えを整理しながら聞き合うことができる。

(2) 展開

段階	学習活動 (○ 主発問)	時間 (分)	◇ 学習内容	教師の関わり ☆評価 (方法)
みとおす	1 前時までの学習を想起する。 2 話題を確認する。 理由に気を付けて聞き合い、読み聞かせをする本を一冊に決めよう。	5	◇考えを一つにまとめるために大切なことを確かめること。	・本を選んだ理由の共通点や相違点に気を付けて聞き、相手の考えに対する自分の考えをはっきりさせながら話したり、質問したりすれば、よりよい考えにまとめていくことを確かめる。
ふかめる	3 聞き合い活動をする。 (1) 聞き合いをする。 ○考えを比べながら聞き合い、整理してまとめましょう。 (2) 聞き合いをふり返り、学習シートに書く。 (3) 全体で聞き合う。 ○グループの考えがまとまったのは、どんな聞き合いをしたからなのか、その様子を教えてください。	20	◇話題に沿って、考えを聞き合うこと。 話1 わたしは「○○」という本がいいと思います。(本の題名) 話2 言葉を反対にしてしゃべるところがおもしろいと思います。(選んだ理由) ① 本の題名と選んだ理由 ② 質問や感想 ③ 思いや考え ④ 読み聞かせ会の本の決定	・進行係を中心に聞き合いを進めさせる。 ☆本を選んだ理由の相違点や共通点を比べて聞き合い、考えを整理しようとしているか。(発言) [努力を要する児童への手立て] 自分の考えを明らかにしながら話すように促す。
		5	◇めあてについてふり返ること。	・本を選ぶ上でみんなが大事にした理由は何か、学習シートに書かせる。
		10	◇考えをまとめるために、大事にした理由をふり返ること。 ・初めは「○○」という本を考えましたが、聞き合いの中で～を大切にすることにまとめ「△△」の本に決めることができました。 ・わたしたちのグループは「□□」の本を選びました。選んだ理由は、～と考えたからです。	・グループの聞き合いをふまえ、全体で聞き合うことで、より多くの考えにふれられるようにする。
まとめる	4 学習のまとめをする。 ○次の時間は、今日まで聞き合ったことをもとに、交流会の準備をしましょう	5		・よりよい考えに整理したことを確かめ、次時への意欲付けをする。